

進路ニュース

平成26年12月24日

鳥取県立白兔養護学校

進路担当

平成26年度 第7号

早いもので本日で2学期が終わりです。2学期は、産業現場等の実習や体験入学などの学習がありました。児童生徒のみんなは、それぞれの新しい学習を通して少し難しいことにもチャレンジし、一つ一つに力いっぱい取り組み、心身ともに大きく成長しました。今回の進路ニュースでは、中学部3年生の高等部体験入学の様子と進路に関する関係諸機関の紹介をします。



中学部3年体験入学（2回目）

9月16～18日に高等部体験入学（2回目）がありました。今回は重複障がい学級の生徒が中心で、3日間に分かれて体験しました。高等部の先輩と一緒に、高等部校舎の探検をしたり音楽やミュージック・ケアの学習を体験したりしました。1日の体験をやり通して、不安いっぱいの表情がなくなり、笑顔に変わりました。「4月から高等部に行けるように頑張ろう」と言われても、何となく実感が湧かなかったようですが、高等部の先生方から「待ってるよ。」と言われ、「高等部に行くんだ!」という意欲が深まりました。



<文責：大野原 若菜>

特別支援学校技能検定

12月16日（火）に琴の浦高等特別支援学校にて、鳥取県特別支援学校技能検定が行われました。この検定は「働く力」「働く意欲」等の一層の向上を図り、卒業後の職業的自立と社会参加を旨として、今年度鳥取県で初めて実施されたものです。本校の高等部からもチャレンジ検定（床清掃）に1名、マスター検定（床及び机上清掃）に7名、計8名の生徒が参加しました。生徒たちは検定までの約10日間、作業学習の時間を使って練習をしてきました。最初は思うようにできなかった生徒も、練習を重ねるうちに、ダスタークロスやモップが上手に使えるようになったり、手順を覚えてスムーズに清掃ができるようになったりしました。当日は大変な緊張感の中、一人一人が競技に集中し、精一杯取り組みました。その結果、1級4名、2級3名、4級1名と全員が級を取得することができました。

今年度より校内でも白兔検定（清掃技能検定）を行うことになり、各学部で取り組んでいます。

<文責：絹見 睦美>





関係機関の紹介

鳥取公共職業安定所（ハローワーク鳥取）

所在地：鳥取市富安2丁目89

Tel 0857-23-2021

受付時間：月～金 8：30～17：00

土 10：00～17：00



- ・障がい者を雇用していない事業所に積極的に働きかけをしています。雇用の決まった事業所とは、学校と事業所の間に入って雇用条件の交渉をしてくれます。

鳥取障害者職業センター

所在地：鳥取市吉方189

Tel 0857-22-0260

受付時間：月～金 8：45～17：00

土、日、祝日、年末年始は休み



- ・障がい者の「働く」ことに関して、本人、事業所の両方を支援する機関です。主な制度は「ジョブコーチ支援制度」です。ジョブコーチという指導員が会社に出向き、仕事の仕方やコミュニケーションの取り方等、長く働き続けることができるように、本人と事業所の両方に指導をします。また、職業評価も行っており、様々な検査を通して障がい者の仕事に関する適性を見極めます。一般就労をめざす本校生徒も利用しています。

障害者就業・生活支援センターしらはま

所在地：鳥取市伏野2259-17

Tel 0857-59-6060

受付時間：月～土 9：00～17：00

日、祝祭日は休み



- ・「しらはま」には2つの部門があります。

「障害者就業・生活支援センターしらはま」は、一般就労をしている人、これから就労をめざす人に対して、仕事に関する指導や助言、相談業務を行います。職場開拓や職場実習の斡旋もしています。ジョブコーチが在籍し、長く働き続けることができるように、本人と事業所の両方に指導をします。高等部の3年生で一般就労をめざす生徒は在学中から実習の巡回もいただいています。「障がい者支援センターしらはま」は障がいのある方が、地域でいきいきと安心して生活できるように、生活全般の支援、相談を行います。ヘルパー等の各種サービス利用やお金の管理、一人暮らしの相談等、自立をめざす障がい者を応援してくれます。

<文責：山根 孝子>